

科目名	スポーツトレーナー実践 I					
分野	その他の分野	担当教員	深谷 高治			
開講時期	1学年 1学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30				2	
科目の概要	将来、柔道整復師、トレーナーとして、より高いレベルのトップアスリートやトップチームで仕事をすることや将来的な健康産業において顧客のニーズに応えられる健康増進スペシャリストを目指す。 スポーツ傷害の発生メカニズム、傷害の評価、傷害に対する処置法と予防法、治療、リハビリテーションといったスポーツ傷害発生から現場復帰までのプロセスの基礎知識を学ぶ。					
学習の到達目標	外傷、傷害に対する応急処置、受傷後の傷害評価、治療、リハビリ、そして現場復帰の一連のプロセスなど、現場で必要な技術、知識のノウハウを習得できるようになることが目標					
成績評価の方法と基準	出席基準を満たした者については、試験結果、提出物、授業態度を考慮し総合的に評価する。					
使用テキスト	プリント配布					
参考文献	なし					
講義計画	講義内容					
1	筋力トレーニング: 上肢の押す動作に作用する筋肉について1					
2	足関節捻挫の病態理解とテーピング固定法(ホワイトテーピング)1					
3	筋力トレーニング: 上肢の押す動作に作用する筋肉について2					
4	足関節捻挫の病態理解とテーピング固定法(ホワイトテーピング)2					
5	筋力トレーニング: 上肢の引く動作に作用する筋肉について1					
6	足関節捻挫に対する弾力性テーピング固定法1					
7	筋力トレーニング: 上肢の引く動作に作用する筋肉について2					
8	足関節捻挫に対する弾力性テーピング固定法2					
9	筋力トレーニング: 下肢の押す動作に作用する筋肉について1					
10	足関節捻挫に対する綿包帯を用いた固定法1					
11	筋力トレーニング: 下肢の押す動作に作用する筋肉について2					
12	足関節捻挫に対する綿包帯を用いた固定法2					
13	筋力トレーニング: 下肢の引く動作に作用する筋肉について					
14	筋力トレーニングの復習					
15	総合評価(まとめ)					